

所報たまじむは、平成7年の創刊より今回で通算第100号の発行となりました。これからも教育課題等の解決に資する情報提供に努めてまいります。



過去の所報
たまじむ

「主体的に学習に取り組む態度」の評価

1 特集について

各教科等で育成を目指す資質・能力の三つの柱の一つである「学びに向かう力、人間性等」には、「主体的に学習に取り組む態度」として観点別学習状況の評価を通じて見取することができる部分と、観点別学習状況の評価や評定にはなじまない部分があります。「主体的に学習に取り組む態度」については、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自らの学習を調整しようとしているかどうかを評価します。

そこで、本特集では、「主体的に学習に取り組む態度」の二つの側面について具体的な子供の姿や評価場面等の具体例を紹介します。

2 紙面の活用について

学びに向かう力、人間性等の**評価**について**知る**ことができます。

粘り強い取り組みを行おうとする側面について**具体的な子供の姿**をイメージすることができます。

「主体的に学習に取り組む態度」の評価

「学びに向かう力、人間性等」には、「粘り、思いやりなど」の観点別学習状況の評価や評定にはなじまない部分と「主体的に学習に取り組む態度」として観点別学習状況の評価を通じて見取することができる部分があります。本特集では、「粘り強い取り組みを行う」と「自らの学習を調整しようとする」という二つの側面について、子供の具体的な姿や評価場面等の具体例を紹介いたします。

育成を目指す資質・能力の三つの柱の一つ
学びに向かう力、人間性等

知識及び技能の獲得や思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組み

「主体的に学習に取り組む態度」の評価

「主体的に学習に取り組む態度」の評価

粘り強い取り組みを行おうとする側面

自らの学習を調整しようとする側面

評価場面や評価方法等の具体例

小学5年 算数 第5学年 単元「四角形と三角形の面積」

単元の目標「学びに向かう力、人間性等」 求積可能な図形に理解して考えることよきに関わり、既知の求積方法や式表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高めようとする。

見通す

振り返る

生かす

IC T を活用した考えの共有の場の設定

整理する

改善する

自らの学習を調整しようとする側面について**具体的な子供の姿**をイメージすることができます。

評価場面や評価方法等について**具体例**を基に**理解を深める**ことができます。

もっと詳しく知りたい

<二次元コード（読み取り or クリック）から、本特集及び過去の所報の**解説動画**が視聴可能>





本特集及び過去の
所報解説動画

「主体的に学習に取り組む態度」の評価



過去の所報
「たまじむ」

「学びに向かう力、人間性等」には、「感性、思いやりなど」の観点別学習状況の評価や評定にはなじまない部分と「主体的に学習に取り組む態度」として観点別学習状況の評価を通じて見取ることができる部分があります。本特集では、「主体的に学習に取り組む態度」の「粘り強い取組を行おうとする側面」と「自らの学習を調整しようとする側面」の二つの側面について、子供の具体的な姿や評価場面等の具体例を紹介します。

育成を目指す資質・能力の1つ

学びに向かう力、人間性等

今回は、「主体的に学習に取り組む態度」の評価について具体的に取上げます。

参考 通算第75号情報「観点別学習状況の評価の考え方」
通算第77号特集②「指導と評価の一体化」

観点別学習状況の評価や評定にはなじまない部分
感性、思いやりなど

個人内評価
子供一人一人のよい点や可能性、
進歩の状況について評価するもの

「感性、思いやりなど」の評価は、一人一人が学習したことの意義や価値を実感できるように、積極的に子供に伝えることが重要です。

観点別学習状況の評価を通じて見取することができる部分
主体的に学習に取り組む態度

観点別学習状況の評価
観点ごとに評価し、子供の学習
状況を分析的に捉えるもの

「主体的に学習に取り組む態度」の評価は、下記の二つの意思的な側面を評価することが重要です。

「主体的に学習に取り組む態度」の評価

※ 二つの側面の姿は、実際の教科等の学びの中では別々ではなく相互に関わり合いながら立ち現れるものと考えられることから、双方の側面を一体的に見取ることが想定されます。

粘り強い取組を行おうとする側面

知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた姿

例



見通しをもって計画を立て、
解決しようとする姿



課題解決のために継続して
取り組もうとする姿



積極的に考えを広げたり、
整理したりしようとする姿

相互に関連
一体的に見取る

自らの学習を調整しようとする側面

粘り強い取組を行う中で、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤する姿

例



学習を振り返り、学習の進め
方を改善しようとする姿



学んだことを参考に学習や
生活に生かそうとする姿



試しながら、表現の仕方を
工夫しようとする姿

評価場面や評価方法等の具体例

小学校 算数 第5学年 単元名「四角形と三角形の面積」

単元の目標【学びに向かう力、人間性等】 求積可能な図形に帰着して考えることのよさに気づき、既習の求積方法や式表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高めようとする。

台形の面積の求め方を考える場面

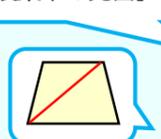
見通す



前の時間に学習した
三角形の面積の求め
方は使えないかな。
【評価方法: ノートの記述】

他にも考え方はないかな。
【評価方法: 授業中の発言】

広げる



相互に関連

振り返る



これまでは既に学習した
図形に変形して、面積を
求められたから、公式に
も表すことができたな。
【評価方法: 教師による行動観察】

これまでに学習した面積
の求め方を**使えば**、いろ
いろな四角形の面積が
求められるね。
【評価方法: 自己評価の記述】

生かす



ICTを活用した考えの共有の場の設定

考え方は何通りもあるけれど、**どの方法も**これ
までに学習した面積の求め方を使っているね。
【評価方法: 自己評価の記述】



整理する

様々な方法から、「既習
の図形に変形することの
よさ」に**気付かせたい**。

相互に関連

学習したことを**振り返り**
ながら、**よりよい表現を**
考えさせたい。

学習を振り返って確認できるノート指導



改善する

これまでの学習の進め方を**参考**にして台形
の面積の求め方を考えてみようかな。
【評価方法: ノートの記述】